

第31回日本老年医学会近畿地方会 開催のご挨拶



第31回日本老年医学会近畿地方会
会長 新村 健
(兵庫医科大学 内科学総合診療科 主任教授)

このたびは、歴史と伝統のある日本老年医学会近畿地方会の第31回大会長を仰せつかりましたことを大変光栄に存じます。

本学会のテーマは、「幸加齢社会を創る老年医学」です。超高齢社会のネガティブなイメージを払しょくできるような幸せな加齢社会を、我々老年医学に携わるすべての医療人が構築していく、という力強い意思をこの近畿地方（2025年には万博も行われる！！）から発信していきたい、と考えたからです。

With コロナの時代の中で、多くの人々が日常を奪われました。高齢者もその代表集団と位置付けられるのではないのでしょうか。SARS-CoV-2に最も脆弱な集団の一つである高齢者は、死の恐怖を身近に感じ、様々な不安を持ち、特定の情報しか入手できないような環境の中、社会から隔絶され、如何につらい毎日を過ごしてこられたのでしょうか。ある程度は感染拡大が制御できている日本において、高齢者の超過死亡はほとんど増えていないという報告もありますが、先に述べた、精神的、肉体的、社会的ストレスは、高齢者を蝕み、この冬以降、健康障害が顕在化し、大きな社会問題に発展する可能性が大いに危惧されます。

このような大変革の時代、我々、老年医学に携わる医師、コメディカルは何ができるのでしょうか。そのように考えながら、例年通りの一般演題と、円滑な高齢者医療の実践に不可欠な漢方診療に関する特別講演、多職種連携に関するシンポジウムに加え、急遽、COVID-19に関する特別シンポジウムを企画し、それらをバランスよく配置することができました。COVID-19禍においても我々は通常通り、高齢者に寄り添った医療を提供していくという意思を共有し、COVID-19を正しく学びその対策を適切に行える集団になるための研鑽の場とすることが、この地方会の使命と考えました。

若手医師に十分な発表機会を持たせることができなかつた、市民公開講座の実施は断念せざるを得なかつたと、課題は残りましたが、我々の英知を集めれば、従来型とは違った形の地方会が充実した形で実現できると信じてやみません。

最後になりますが、本学会の準備・開催に尽力いただいた、スタッフ、サポート企業、学会関係の皆様にはこの場を借りて感謝申し上げます。

参加者の皆様へ

1. 事前参加登録

1) 今回は、Live配信のハイブリットWEB開催となっております。参加者は全員、事前に参加登録をしていただく必要があります。

日本老年医学会近畿地方会のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。

<https://www.kktcs.co.jp/jgsmember/secure/chapter/detail.aspx?target=6>

演者、座長は会場（大阪大学 中之島センター 多目的室607、608）で、それ以外の会員はLive配信（Zoom）での参加となります。

2) 参加費（銀行振り込みのみ）

会 員： 3,000 円

※領収証が事前に必要な場合は、振込明細票にてご対応ください。

※振込口座は参加登録完了画面に記載しております。

3) 抄録集

・近畿地方会 名誉会員・代議員・世話人・幹事・座長・演者の方は、開催2週間前を目途に送付いたします。

・事前参加登録いただいた方につきましては、抄録集のデータ（PDF）をメールにて配信させていただきます。

ただし、10月30日（金）までに入金いただいた方のうち、入金の先着100名には2週間前を目途に抄録を送付いたします。

4) 単位

ご入金を確認でき、8ページの単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

日本老年医学会認定更新単位

（老年病専門医、高齢者栄養療法認定医、老人保健施設管理認定医）

参加者7単位 発表者2単位加算

教育企画（特別講演、シンポジウム）3単位加算

参加証、領収証（一体型）が12月1日（火）より印刷可能となります。

マイページよりログインのうえ、1月31日（日）までに印刷して保管ください。

なお、参加登録をしたが、当日ご参加ができなかった方につきましては、振込用紙の控えをもって領収証に変えていただくこととなりますので、ご注意ください。

参加者の皆様へ

2. 交通案内

現地会場はCOVID-19の感染拡大予防の観点から、現地参加できるのは演者、座長のみです。
ご理解ください。

【会場】

大阪大学 中之島センター 607・608
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53
TEL：06-6444-2100

■電車でお越しになる場合

- ・京阪中之島線中之島駅6番出口より徒歩約5分、
渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
- ・阪神本線福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線新福島駅より徒歩約9分
- ・JR環状線福島駅より徒歩約12分
- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅より徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩約16分

■駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮下さい。



Zoom を用いたWEB参加者マニュアル

1. パソコンで参加する前に

Zoom社の仕様変更等が頻繁に行われており、仕様画面等が変更になることがありますこと、ご容赦ください。

1) 利用されるパソコン

お使いのPCまたはスマートフォンに以下の推奨Webブラウザがインストール済みであることを確認し、最新化してください。

なお、動画の視聴は多くのデータ転送を伴います。またスマートフォンやタブレットで閲覧する際に、通信速度の制限で動画の表示が遅くなる可能性もありますので、出来る限りPCでの視聴を推奨します。

視聴のための推奨環境について

◆パソコン

	Windows	Mac
OS	Windows 8.1/10 以降	Mac OS v10.15 (最新版)
推奨ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Firefox ※いずれも最新版	Google Chrome Firefox ※いずれも最新版

◆スマートフォン、タブレット

	Android OS 端末	iOS 端末
OS	Android 10 (最新版)	iOS 13.4 (最新版)
推奨ブラウザ	Google Chrome (最新版)	Google Chrome (最新版)

ブラウザについて以下の「使用可」のアイコンがあるかご確認ください。

※アイコン表示が確認できない場合は、事前にインストールをしておいてください。



※太枠のブラウザでは「起動できない」「音が出ない」などの事象が起こります。

2) インターネット環境

帯域幅が30 Mbps /60 Mbps(上り/下り) を推奨します。※Zoom社の推奨域とは異なります。
帯域幅とは通信に使われる波の周波数の範囲 \div 通信速度※「googleスピードテスト」で検索いただけます。

【注意】

回線は、参加者の使用しているネットサービスは、時間帯等での配信環境により減速することがあります。

その場合、急に画像や音声が遅くなる場合がございますのでご注意ください。

3) パソコンの周辺機器

パソコン以外に下記の周辺機器が必要となります。

◆ウェブカメラ

座長・演者は内蔵カメラがあるか、ご確認ください。

WEB参加者は使用しないでください。

※質疑応答もカメラは使用しません。

◆マイク

自分の声を相手に届けるために必要です。

パソコンに内蔵されているマイクを使えますが、**ヘッドセット** や **イヤホン** の使用を推奨します。



◆スピーカー

音声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでも可能です。

【ヘッドセットやイヤホンの推奨理由】

ノートパソコンや、画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が内蔵されていることが多く、複数のPCで視聴する際には、一つでもマイクONにするとハウリングが起きます（キャンセルできないエコー）が起こり他の参加者や発表者の迷惑となりますので、ヘッドフォンまたはイヤホンでの視聴を推奨します。

例) パソコンのマイクをONにして視聴したまま、音声だけスマートフォン等で聞いていた場合

4) 事前の参加環境チェックについて

開催日前に、会議の参加について、本番画面と同様の環境での参加確認のための時間を設けます。

参加予定の方は、次ページ以降のマニュアルを参照のうえ、必ず当日と同じ環境からアクセスしてください。

※事前チェックは職場から行い、当日参加はご自宅から行う形になると、インターネット環境が変わるため、接続できないケースがございます。

なお、事前チェックを行わず、当日接続ができない場合は、ご対応できかねますのでご容赦ください。

※事前チェックも当日と同様にログの履歴が残る形となります。

開催日時：11月17日（火） 18：00～、19：00～

11月19日（木） 18：00～、19：00～

※本番同様にマイページからのログインが必要となります。

2. 当日の参加について

参加する前に事前に送られている学会案内メールをご準備ください。

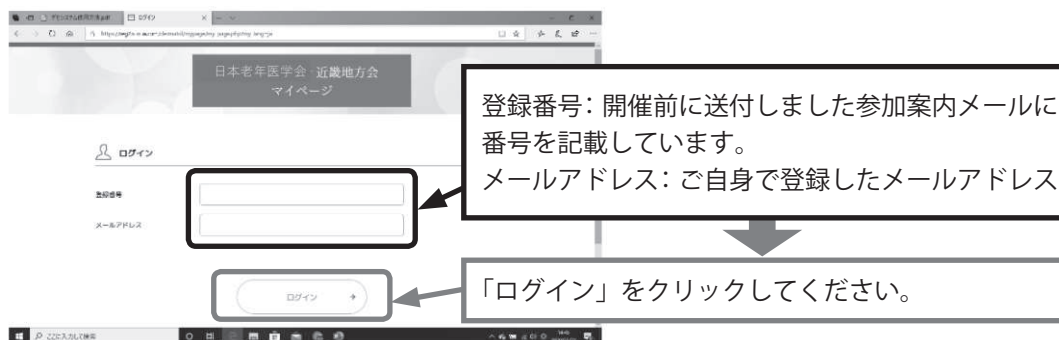
その中に参加するために必要な情報（マイページのアドレス、登録番号）が記載しています。

1) セミナー開始 30分前からご入室可能です

- ①マイページからから聴講セッションにご入室ください。以下の様なマイページの確認画面が表示されます。



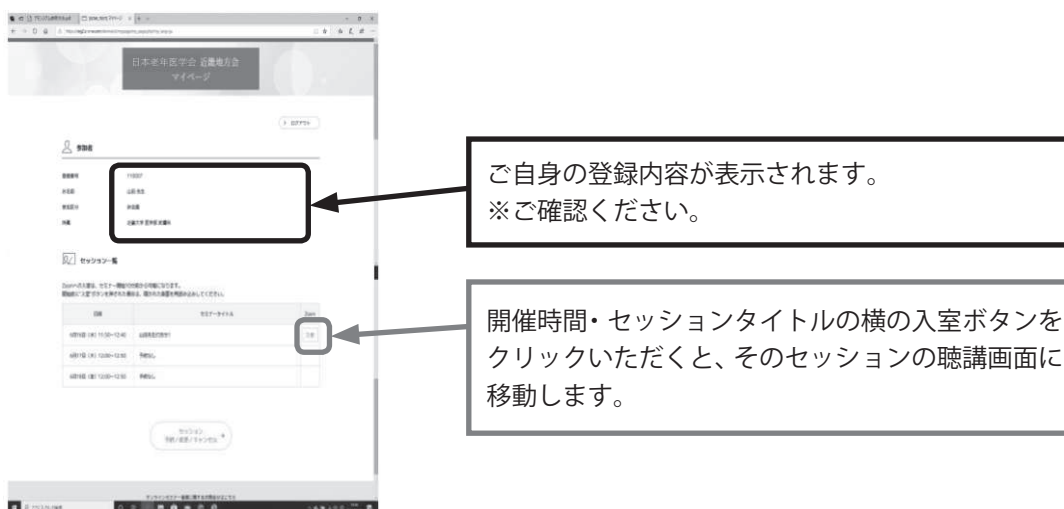
- ②次に登録番号とメールアドレスに以下を入力し、「ログイン」をクリックしてください。



③マイページ

正しくログインできると、以下の様なマイページが表示されます。

「入室」ボタンのクリックでプログラムへの参加が可能となります。



【オーディオ設定】

WEB参加での入室後は、コンピュータのオーディオテストを実施してください。

◆セッション開始時



発表者以外はホスト側で音声はミュートにしております。

音声が聞こえない場合、オーディオ設定で適切なスピーカが選択されているか確認してください。



適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFFになっていないか等もご確認ください。

3) 質疑応答 視聴者からの質問は、音声で受け付けます。

通常の学会とは違い、座長より「ただいまよりWEB参加者の方より質問をお受けします。」とコメントの後に、ホスト側で参加者のマイクのミュートを解除します。

- ・質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし（ → ）、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。

座長より、発言者を指名いたします。

※発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックし（ → ）マイクOFF状態にしてください。

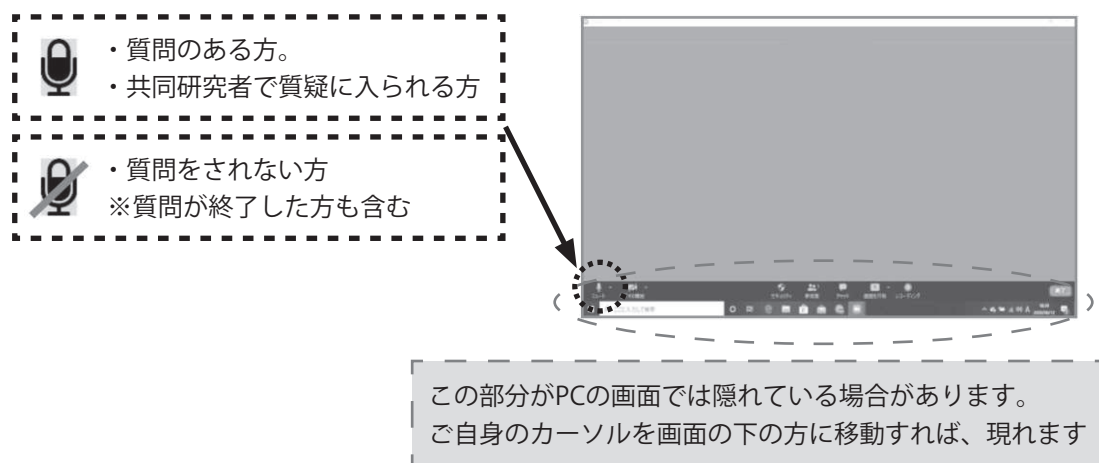
ご自身が使用されているPC等のマイクは、周りの雑音等を拾いLIVE配信されます。

必要な時以外は、質疑中でも音声はミュート状態にしてください。

※他の参加者の方の迷惑になる場合、その音声をホスト側で遮断いたしますことご容赦ください。

講演中は、参加者のマイクはホスト側でミュートにしております。またその解除はできません。

必ず講演が終了してからご使用ください。



3. 老年病専門医の単位認定について

1) 専門医単位の付与の条件

日本老年医学会ではWEB開催の場合は専門医単位付与に（１）参加登録を行うこと、（２）参加者の確認がとれること、（３）発表内容はプライバシー保護に十分配慮すること、の３条件を満たすことが必要です。（２）に関して退出時間を残すために以下の方法で退出してください。

2) 退出方法について

学会終了後まで聴講いただけましたら、ご自身で退出してください。

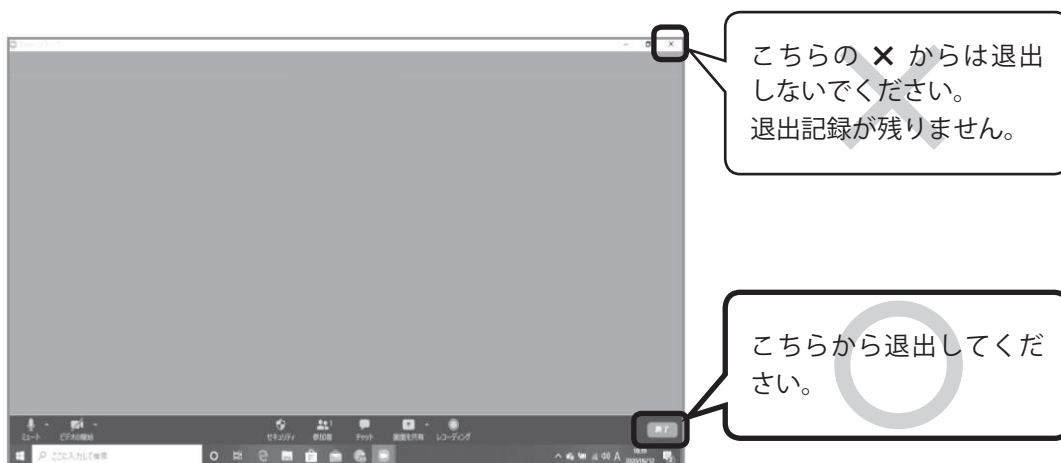
退出される場合は、必ずZoomシステムからご退出いただかないと退出記録が残りません。

※退出の方法は、下部の図面を参考にしてください。

3) 通信速度低下等のトラブルにより、画像が見れなくなった場合

マイページより速やかに入室をし直して下さい。

通信トラブルでの退出記録および再入場記録は残りますのでご安心ください。



× から退出したため、退出記録残りません。

事前登録受付番号	姓	名	セミナー分類	入室日時	退室日時
'0030	大阪	一郎	一般演題3	2020-07-10 (13:28:34)	
'0030	大阪	一郎	一般演題4	2020-07-18 (17:12:04)	2020-07-18(18:35:56)

正規な方法で退出されたため記録が残ります。

Zoom を用いた座長・演者マニュアル

※現地参加される場合の注意事項

- ①必ず、マスクを着用してください。
※着用をしていただけない場合は、ご入場をお断りする場合がございます。
- ②ご来場の前に、ご自宅にて検温を行ってください。微熱などがある場合は、現地参加を見合わせていただき、Live配信でご参加ください。
ご体調に違和感を感じている場合につきましても、現地参加を見合わせていただき、Live配信でご参加ください。
- ③会場1Fにアルコール消毒液が設置されておりますので、ご利用ください。
- ④座長、演者の方でご来場が難しい場合は、運営事務局 jgs-kinki2020@jtb.com までご連絡ください。
- ⑤発表内容を録音、写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。

1. 座長の方へ

1) 受付方法と時間について

- ①座長は当該セッションの30分前までに参加受付にお越しください。
- ②セッション開始～15分前までに、会場左前方の次座長席にご着席ください。
- ③セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。

2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

下記内容を必ずご発言ください。

①セッション開始時

「ただいまより〇〇（セッション名）を開始いたします。今回の質疑はWEB参加者の方も、音声にてご質問ができます。また、WEB参加者で聴講を中止される方は、必ずZoom画面下部の退出ボタンでご退出ください。では、●●先生よろしくお願ひいたします」

②質疑応答開始時※まず会場から質問をお聞きください。

「今から質問をお受けします。まず会場の方で質問の有る方はマイクの前に進まれ、施設名と氏名を名乗られたうえで、質問を簡潔にしてください。WEB参加者の方は、今しばらくお待ちください。」

③WEB参加者の方からの質疑応答開始時

「今からWEB参加者の方から、質問をお受けいたします。ホスト側で参加者のマイクをミュート解除します。

質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。私より、発言者を指名いたします。

また、発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックしマイクOFF状態にしてください。」

2. 演者の方へ

1) スライドの作成について

- ①動画の使用は原則禁止です。
※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。
- ②発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。
- ③フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。
日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
英 語…Arial・Century・Century Gothic・Times New Roman
- ④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。
- ⑤事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。
- ⑥発表内容はプライバシー保護に十分配慮してください。

2) 発表データについて

- ①前日 11月20日（金）午前中までに下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。
提出用メールアドレス：convention1@s-o-w.com
※データの差し替えはできませんので、予めご準備ください。
※拝受メールは割愛させていただきます。データに不備がある場合のみご返信いたします。
※Windows MS PowerPointのバージョンをご教示ください。（例：2016）
※Macintoshで作成された場合には、その旨、明記ください。
使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。
- ②バックアップ用データとしてCD-R（CD-ROM）またはUSB メモリを当日ご持参ください。
- ③ご自身のパソコンでのご発表をご希望の場合は、予めご連絡ください。
事前に接続テストが必要となる場合がございます。
※会場でご用意するPC ケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15 ピンです。
この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。
※スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。
当日、会場にて確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。
※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

3) 当日受付と時間について

- ①セッション開始～30分前までに、参加受付にお越しください。
※画面共有のご説明などを行います。
- ②発表時間について
発表7分、質疑2分です。発表時間を厳守してください。
発表開始後7分でベルが1回、9分でベルが2回鳴ります。
- ③受付が終了した演者は、ご自身の発表15分前までに会場左手前方の次演者席にお越しください。
※発表用のパソコン：Windows
アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint

日本老年医学会近畿地方会長および開催地

- | | | | |
|------|---|------|--|
| 第1回 | 大阪大学 老年病医学
荻原 俊男 教授
平成2年5月12日(土)
大阪国際交流センター | 第17回 | 大阪大学 保健学専攻
三上 洋 教授
平成18年11月25日(土)
大阪大学中之島センター |
| 第2回 | 京都大学 老年医学
北 徹 教授
平成3年5月11日(土)
京都教育文化センター | 第18回 | 滋賀医科大学 内科学講座
藤山 佳秀 教授
平成19年10月13日(土)
ピアザ淡海 |
| 第3回 | 奈良県立医科大学 第一内科
石川 兵衛 教授
平成4年5月23日(土)
奈良県新公会堂 | 第19回 | 京都大学 臨床創成医学
横出 正之 教授
平成20年11月15日(土)
京都大学芝蘭会館 |
| 第4回 | 神戸大学 老年医学
千葉 勉 教授
平成5年5月22日(土)
神戸市勤労会館 | 第20回 | 大阪大学 精神医学
武田 雅俊 教授
平成21年12月5日(土)
チサンホテル新大阪 |
| 第5回 | 和歌山県立医科大学 循環器内科
西尾 一郎 教授
平成6年6月4日(土)
和歌山県民文化会館 | 第21回 | 大阪市立大学 老年内科学
三木 隆己 教授
平成22年11月20日(土)
大阪市立大学構内 |
| 第6回 | 大阪大学 第一内科
鎌田 武信 教授
平成7年6月10日(土)
千里ライフサイエンスセンター | 第22回 | 兵庫医科大学 内科学糖尿病科
難波 光義 教授
平成23年11月5日(土)
兵庫医科大学構内 |
| 第7回 | 滋賀医科大学 第二内科
馬場 忠雄 教授
平成8年5月11日(土)
大津市生涯学習センター | 第23回 | 大阪医科大学 内科学 I
花房 俊昭 教授
平成24年11月24日(土)
大阪医科大学構内 |
| 第8回 | 京都府立医科大学 第二内科
中川 雅夫 教授
平成9年10月25日(土)
国立京都国際会館 | 第24回 | 京都大学東南アジア研究所
松林 公蔵 教授
平成25年11月16日(土)
京都大学芝蘭会館 |
| 第9回 | 奈良県立医科大学 第一内科
土肥 和紘 教授
平成10年11月7日(土)
奈良県新公会堂 | 第25回 | 和歌山県立医科大学
羽野 卓三 教授
平成26年10月11日(土)
和歌山県立医科大学構内 |
| 第10回 | 兵庫医科大学 第二内科
垣下 榮三 教授
平成11年11月6日(土)
テイジンホール | 第26回 | 京都府立医科大学
中川 正法 教授 渡邊 能行 教授
平成27年11月14日(土)
京都府立医科大学基礎医学学舎・図書館ホール |
| 第11回 | 京都府立医科大学 神経内科
中島 健二 教授
平成12年11月11日(土)
京都府立医科大学基礎医学学舎 | 第27回 | 近畿大学 内分泌・代謝・糖尿病内科
池上 博司 主任教授
平成28年10月22日(土)
近畿大学東大阪キャンパス |
| 第12回 | 神戸大学 老年内科学
横野 浩一 教授
平成13年11月10日(土)
神戸市産業振興センター | 第28回 | 奈良県立医科大学 第一内科
斎藤 能彦 教授
平成29年10月7日(土)
橿原市立かしはら万葉ホール |
| 第13回 | 近畿大学 循環器内科
石川 欽司 教授
平成14年11月9日(土)
大阪国際交流センター | 第29回 | 大阪大学 老年・総合内科学
楽木 宏実 教授
平成30年11月17日(土)
大阪国際交流センター |
| 第14回 | 大阪医科大学 第二内科
勝 健一 教授
平成15年11月1日(土)
たかつき京都ホテル | 第30回 | 京都府立医科大学 神経内科学
水野 敏樹 教授
令和1年11月16日(土)
京都府立医科大学基礎医学学舎・図書館ホール |
| 第15回 | 関西医科大学 第二内科
岩坂 壽二 教授
平成16年11月6日(土)
守口ロイヤルパインズホテル | 第31回 | 兵庫医科大学 内科学総合診療科
新村 健 教授
令和2年11月21日(土)
大阪大学中之島センター |
| 第16回 | 大阪市立大学 代謝内分泌病態内科学
西沢 良記 教授
平成17年11月26日(土)
大阪国際交流センター | 第32回 | 公立甲賀病院
辻川 知之 理事長・院長
令和3年11月20日(土)
メルパルク京都 |

日本老年医学会 近畿支部会 役員名簿

近畿支部名誉会員（五十音順）

大澤仲昭、萩原俊男、北 徹、中川雅夫、難波光義、西澤良記、花房俊昭、馬場忠雄
藤田拓男、藤山佳秀、松林公蔵、三上 洋、三木隆己

世話人（五十音順）

池 上 博 司	主任教授	近畿大学内分泌・代謝・糖尿病内科
伊 藤 義 彰	教 授	大阪市立大学脳神経内科学
神 出 計	教 授	大阪大学保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座
齋 藤 能 彦	教 授	奈良県立医科大学循環器内科
辻 川 知 之	理事長・院長	公立甲賀病院
新 村 健	主任教授	兵庫医科大学内科学総合診療科
羽 野 卓 三	学長特命教員(特別顧問)	和歌山県立医科大学
的 場 聖 明	教 授	京都府立医科大学循環器内科学・腎臓内科学
水 野 敏 樹	教 授	京都府立医科大学神経内科学
安 田 尚 史	教 授	神戸大学大学院保健学研究科
横 出 正 之	部 長	京都予防医学センター動脈硬化診断部
楽 木 宏 実	教 授	大阪大学老年・総合内科学（支部長）
渡 邊 能 行	教 授	京都先端科学大学健康医療学部看護学科

幹事(五十音順)

伊 藤 明 彦	准教授	滋賀医科大学総合内科学講座（会長付 R2～R3）
楠 博	講 師	兵庫医科大学内科学総合診療科（会長付 R1～R2）
近 藤 祥 司	准教授	京都大学地域ネットワーク医療部
山 本 浩 一	准教授	大阪大学老年・総合内科学

（支部所在地：大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学 大阪府吹田市山田丘2-2・B6）

日本老年医学会近畿支部会会則

- 第1条 本会は日本老年医学会近畿支部会と称する。
- 第2条 この団体を次の所在地に置く。
大阪府吹田市山田丘2-2・B6
大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学
- 第3条 本会は日本老年医学会の目的達成のための事業の一環として、その地域的活動を行うことを目的とする。
- 第4条 本会の目的達成のための下記の事業を行う。
1. 集会
2. 会員相互の連絡及び親睦
3. その他必要な事項
- 第5条 会員は原則として日本老年医学会会員で、近畿地方(大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、兵庫県、和歌山県)在住の者、または老年病学に関心を有するものの所属する単位施設で、かつ本会の目的に協力するものにより構成される。
世話人会の推薦により地方会名誉会員を置くことが出来る。
- 第6条 退会、資格喪失、除名は日本老年医学会会則に準ずるものとする。
- 第7条 本会に下記の役員を置く。
・支部長1名
・世話人若干名
・監事若干名
・幹事若干名
支部長は世話人中より互選し、会務を統轄する。
世話人は代議員もしくは支部長の推薦する会員より選任され、会の総務をつかさどる。
監事は代議員より選任され、会務を監査する。
代議員は、正会員を代表して近畿地方会代議員会に出席し、重要な案件を審議し、議決する。本地方会に所属する日本老年医学会代議員がこれにあたる。
幹事は支部長の委嘱により会の運営にあたる。幹事のうち1名は学会長の推薦するものとする。
役員の任期は3年とする。但し重任、再任を妨げない。また役員は69歳をもってその資格を消失するものとする。
- 第8条 本会の集会は、地方学会、世話人会、代議員会とする。
地方学会は毎年1回ないし必要に応じて開催し、学術活動にあたる。
世話人会は原則として地方学会と同時に開催する。支部長がこれを主催し議長を務めるものとする。
代議員会は支部長がこれを収集し議長には学会長があたる。
地方学会を主催するための学会長をおく。学会長は世話人会の推薦により、代議員会の議を経て、支部長が委嘱する。
- 第9条 本会の運営経費は、会費、日本老年医学会よりの交付金、及び寄附金を以て充当する。
- 第10条 本会は諸問題が発生した場合は、随時代議員会を開催して審議を行い、その議事は出席者の過半数の同意をもって決定する。

付 則

- 1) 本会会則は平成2年1月1日より実施する。
- 2) 平成3年2月1日一部改正
- 3) 平成3年5月11日一部改正
- 4) 平成8年5月11日一部改正
- 5) 平成15年11月1日一部改正
- 6) 平成16年11月6日一部改正
- 7) 平成18年11月25日一部改正
- 8) 平成22年11月20日一部改正
- 9) 平成25年4月1日一部改正
- 10) 平成31年4月5日一部改正

日本老年医学会近畿支部 世話人会・代議員会のお知らせ

第31回日本老年医学会近畿支部世話人会

開催日時：令和2年11月21日(土) 18:00～18:20

会 場：Web会議（収録会場にお越しいただく必要はありません。）

参加のご連絡を頂いた先生方にはweb会議への参加用のIDとPWを11月16日（月）にメールにて送付させていただきます。

第31回日本老年医学会近畿支部代議員会

開催日時：令和2年11月21日(土) 18:30～18:50

会 場：Web会議（収録会場にお越しいただく必要はありません。）

参加のご連絡を頂いた先生方にはweb会議への参加用のIDとPWを11月16日（月）にメールにて送付させていただきます。

プログラム

第31回日本老年医学会近畿地方会：進行表

11月21日（土） <多目的室607、608>	
11:00～	受付開始
11:55 } 12:00	大会長挨拶
12:00 } 13:10	一般演題1 「感染症（COVID-19関連）・内分泌代謝・動脈硬化」 座長：能宗 伸輔（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科） 赤坂 憲（大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学）
13:10 } 13:20	休憩
13:20 } 14:20	特別講演 「高齢者の診療に役立つ漢方医学」 座長：新村 健（兵庫医科大学 内科学総合診療科） 演者：新井 信（東海大学医学部 専門診療学系漢方医学） 共催：株式会社ツムラ
14:20 } 14:30	休憩
14:30 } 15:30	一般演題2 「フレイル・サルコペニア」 座長：近藤 祥司（京都大学医学部附属病院 地域ネットワーク医療部） 永井 宏達（兵庫医療大学 リハビリテーション学部）
15:30 } 15:40	休憩
15:40 } 16:50	スポンサーシンポジウム 「COVID-19：次の大流行に備える」 座長：樂木 宏実（大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科） 演者：①「COVID-19との戦いで学んだこと、第3波に向けての準備」 竹末 芳生（兵庫医科大学 感染制御学） ②「新しい日常における高齢者高血圧診療」 勝谷 友宏（医療法人社団 勝谷医院／大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学） 共催：第一三共株式会社
16:50 } 17:00	休憩
17:00 } 18:00	一般演題3 「神経筋疾患・認知症・免疫疾患」 座長：野里 陽一（大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学） 永田 正男（高砂市民病院）
18:00 } 18:10	休憩
18:10 } 19:20	シンポジウム 「地域における高齢者医療の多職種連携」 座長：伊藤 義彰（大阪市立大学大学院医学研究科 神経内科） 楠 博（兵庫医科大学 内科学総合診療科） 演者：①伊東 範尚（市立伊丹病院 老年内科・地域医療連携室） ②奥野 健太郎（大阪歯科大学 高齢者歯科学講座／大阪歯科大学附属病院 睡眠歯科センター） ③辻本 吉広（社会医療法人愛仁会井上病院） ④川端 啓太（宝塚三田病院／神戸学院大学）

プログラム

大会長挨拶 (11:55 ~ 12:00)

新村 健 (兵庫医科大学 内科学総合診療科)

一般演題1 感染症(COVID-19関連)・内分泌代謝・動脈硬化 (12:00 ~ 13:10)

座長 能宗 伸輔 (近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科)
赤坂 憲 (大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学)

1. 多数の易感性患者を加療中の病院における新型コロナウイルス感染症対策

- 1) サンタマリア病院 内科 ○和倉大輔1), 石田貴昭1), 柘植亜希子2), 岡本明子3),
- 2) サンタマリア病院 看護部 和倉玲子1), 分島 一1), 守田和彦1), 下元美羽2)
- 3) サンタマリア病院 臨床検査科

2. 診療所における新型コロナウイルス感染症に伴う電話再診の推移

- 1) 和歌山県立医科大学 サテライト診療所本町 ○羽野卓三1), 佐々木秀行1)

3. 感染回避率からみた外頸静脈を用いた中心静脈カテーテル留置法の有用性の検討

- 1) 弥刀中央病院 診療部 ○吉田昌弘1), 金銅伸彦1)

4. 低アルブミン血症と四肢浮腫の精査で化膿性脊椎炎と感染性心内膜炎と診断された症例

- 1) 大阪大学医学附属病院 卒後教育センター ○黄 威勝1), 樂木宏実2), 山本浩一2), 鷹見洋一2),
- 2) 大阪大学医学部附属病院 老年総合内科学 赤坂 憲2), 中神太志2), 本行一博2), 野里陽一2), 馬場謙至2), 井原拾得2)

5. COVID-19疑似肺炎として入院し亜急性甲状腺炎の合併を認めた高齢男性の一例

- 1) 近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科 ○今村修三1), 安武紗良1), 廣峰義久1), 馬場谷成1), 武友保憲1), 庭野史丸1), 幕谷由佳子1), 小川誠人1), 能宗伸輔1), 池上博司1)

6. SGLT2阻害薬の処方状況について

- 1) 社団美松会生田病院 ○古川智之1)

7. 地域在住高齢者の動脈硬化性疾患発症における血清脂質値とその治療に関する縦断解析: SONIC研究

- 1) 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 ○中村祐子1), 樺山 舞1), 呉代華容1), 杉本 研2),
- 2) 大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学 赤坂 憲2), 権藤恭之3), 新井康通5), 石崎達郎4),
- 3) 大阪大学大学院人間科学研究科 樂木宏実2), 神出 計1)
- 4) 東京都健康長寿医療センター研究所
- 5) 慶應義塾大学 百寿総合研究センター

特別講演「高齢者の診療に役立つ漢方医学」(13:20～14:20)

座長 新村 健 (兵庫医科大学 内科学総合診療科)
演者 新井 信 (東海大学医学部 専門診療学系漢方医学)
共催 株式会社ツムラ

一般演題2 フレイル・サルコペニア (14:30～15:30)

座長 近藤 祥司 (京都大学医学部附属病院 地域ネットワーク医療部)
永井 宏達 (兵庫医療大学 リハビリテーション学部)

8. 網羅的全血メタボローム解析による新規フレイルマーカーの発見

1) 京大病院 高齢者医療ユニット ○近藤祥司1), 亀田雅博1)

9. 簡易版京都フレイルスクリーニングスケール「KFS」の有用性

1) 京大病院 高齢者医療ユニット ○近藤祥司1), 亀田雅博1), 柴田瑛莉1)

10. 大腿筋量および骨密度とクレアチニン - シスタチンC比

1) 京都大学大学院医学研究科 附属ゲノム医学センター ○田原康玄1), 伊賀瀬道也2), 岡田陽子3),
2) 愛媛大学大学院医学系研究科 抗加齢医学 大八木保政3), 小原克彦4)
3) 愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学
4) あんびる病院

11. 生活習慣病を有する高齢女性患者のフレイルと食習慣・運動習慣の関係

1) 兵庫県立大学 環境人間学部 ○竹林希歩1), 森倉美月1), 田中久美2), 坂上元祥1)
2) 医療法人社団汐咲会井野病院

12. 身体機能と口腔機能・状態の関連性—フレイルの観点から—

1) 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 ○奥田和希1), 永井宏達1), 長谷川陽子2), 沖中優斗1),
2) 新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学 小松 良1), 楠 博3), 玉城香代子3), 岸本裕充4),
分野 新村 健3)
3) 兵庫医科大学内科学 総合診療科
4) 兵庫医科大学病院 歯科口腔外科

13. 地域在住高齢者における身体活動量とアパシーの関連

1) 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 ○原山茉優1), 永井宏達1), 大川夏実1), 楠 博2),
2) 兵庫医科大学 内科学総合診療科 玉城香代子2), 和田陽介3), 辻翔太郎4), 新村 健2)
3) 兵庫医科大学 ささやま医療センター
4) 兵庫医科大学 整形外科

スポンサーシンポジウム「COVID-19：次の大流行に備える」(15:40～16:50)

座長 樂木 宏実 (大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科)

演者 ①「COVID-19との戦いで学んだこと、第3波に向けての準備」

竹末 芳生 (兵庫医科大学 感染制御学)

②「新しい日常における高齢者高血圧診療」

勝谷 友宏 (医療法人社団 勝谷医院/大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学)

共催 第一三共株式会社

一般演題3 神経筋疾患・認知症・免疫疾患 (17:00～18:00)

座長 野里 陽一 (大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学)

永田 正男 (高砂市民病院)

14. 誤嚥性肺炎を繰り返す、高齢で診断に至った眼咽頭筋ジストロフィーの一例

- 1) 京都府立医科大学大学院医学研究科 神経内科学 ○西井陽亮1), 芦田真士1), 中村拓真1), 北大路隆正1),
2) 国立精神・神経医療研究センター メディカル・ゲノムセンターゲノム診療開発部 安田 怜1), 田中稔次郎1), 南 成祐2), 西野一三2),
能登祐一1), 水野敏樹1)

15. 抗OJ抗体陽性多発性筋炎の症例

- 1) 大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経内科学 山本真梨江1), 諸岡千暁2), 長谷川樹1),
2) JR大阪鉄道病院 脳神経内科 ○三野俊和1), 伊藤義彰1)

16. 病院機能を活かして～介護施設との連携～

- 1) 高砂市民病院 ○新田由紀1), 白井直美1), 小幡紀子1), 永田正男1)

17. 非特異的な経過を辿り鑑別に苦慮したRS3PE症候群の1例

- 1) 大阪大学医学部附属病院 卒後教育開発センター ○下農真弘1), 野里陽一2), 井原拾得2), 馬場謙至2),
2) 大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学 本行一博2), 赤坂 憲2), 鷹見洋一2), 山本浩一2),
樂木宏実2)

18. 筋痛症状で発症し、下肢造影MRIで筋炎を証明しえたANCA関連血管炎の1例

- 1) 大阪大学医学部附属病院 卒後教育開発センター ○秋山 理1), 野里陽一2), 馬場謙至2), 樂木宏実2)
2) 大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学

シンポジウム「地域における高齢者医療の多職種連携」(18:10～19:20)

座長 伊藤 義彰(大阪市立大学大学院医学研究科 神経内科)
楠 博(兵庫医科大学 内科学総合診療科)

①地域における高齢者医療の多職種連携

演者 ○伊東範尚(市立伊丹病院 老年内科・地域医療連携室)

②高齢者医療における多職種連携 歯科の立場から ―嚥下障害・ドライマウス・睡眠時無呼吸―

演者 ○奥野健太郎(大阪歯科大学 高齢者歯科学講座/大阪歯科大学附属病院 睡眠歯科センター)

③高齢透析患者への多職種での取り組み ―いつまでも元気にプロジェクト―

演者 ○辻本吉広, 木津あかね, 下村菜生子, 藤原木綿子(社会医療法人愛仁会井上病院)

④阪神地域における認知症の救急医療・警察との連携

演者 ○川端啓太(宝塚三田病院/神戸学院大学)